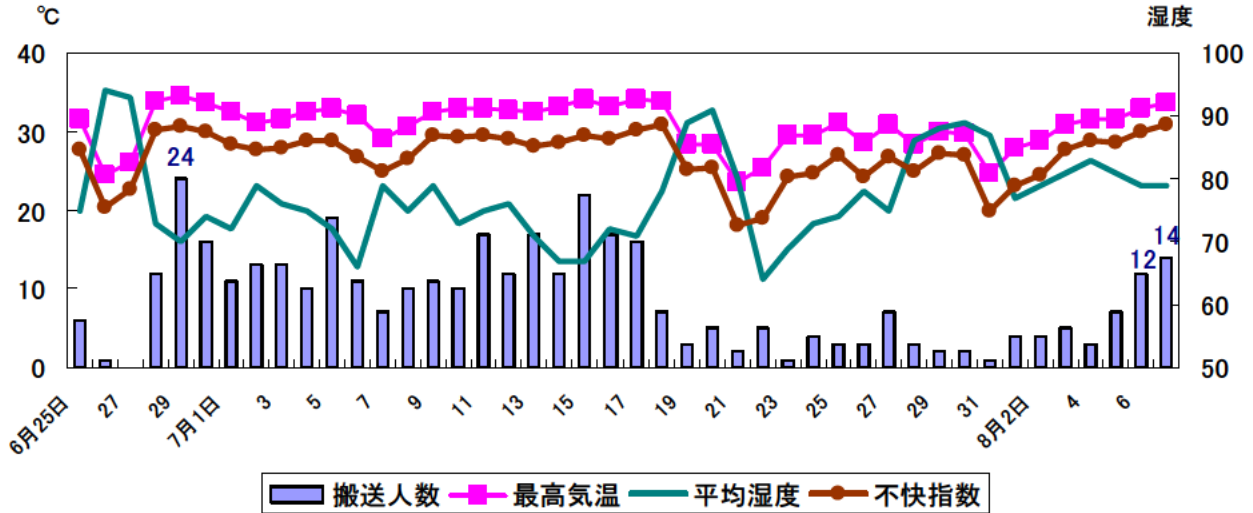


熱中症情報

<搬送人数>

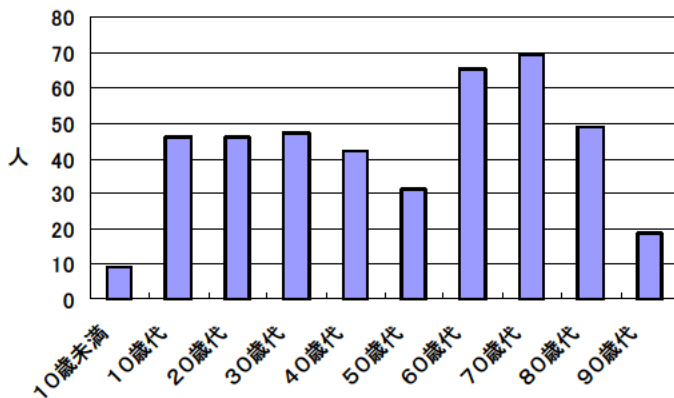
平成23年5月1日～8月7日までの搬送数は、計423人（5月6人、6月92人、7月276人、8月49人）です。8月3日以降、30℃以上の日が続き、気温が高くなると、搬送数も増加し、8月6日（最高気温33.0℃）・7日（33.6℃）は10人以上でした。



【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettusyo.html>

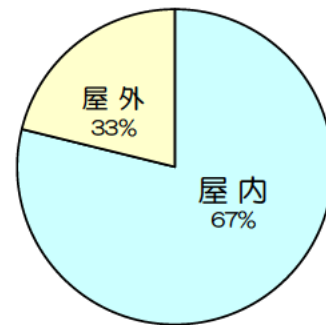
<年齢別>

70歳代が一番多く16%を占め、次に60歳代が15%、80歳代が12%でした。



<発生場所>

屋内が67%、屋外が33%であり、屋内での発生が多いです。

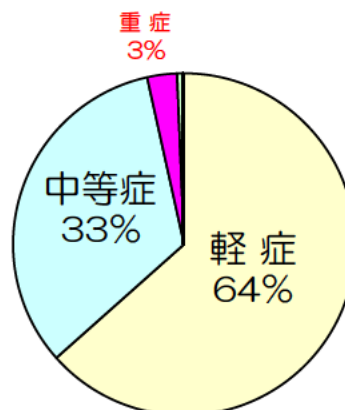


発生場所

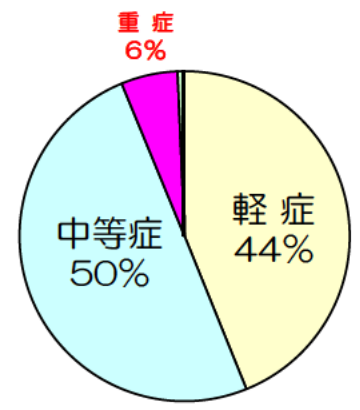
<重症度>

成人（19～64歳）の場合は、軽症が64%を占め、中等症よりも高いのに対し、高齢者（65歳以上）の場合は、中等症が50%と軽症よりも高く、年齢が上がると、重症化する傾向がうかがえました。

重症以上の搬送者は17人で、男女比は3対1で男性に多く、年齢は23～83歳で高齢者が10人（59%）でした。



成人（19～64歳）



高齢者（65歳以上）